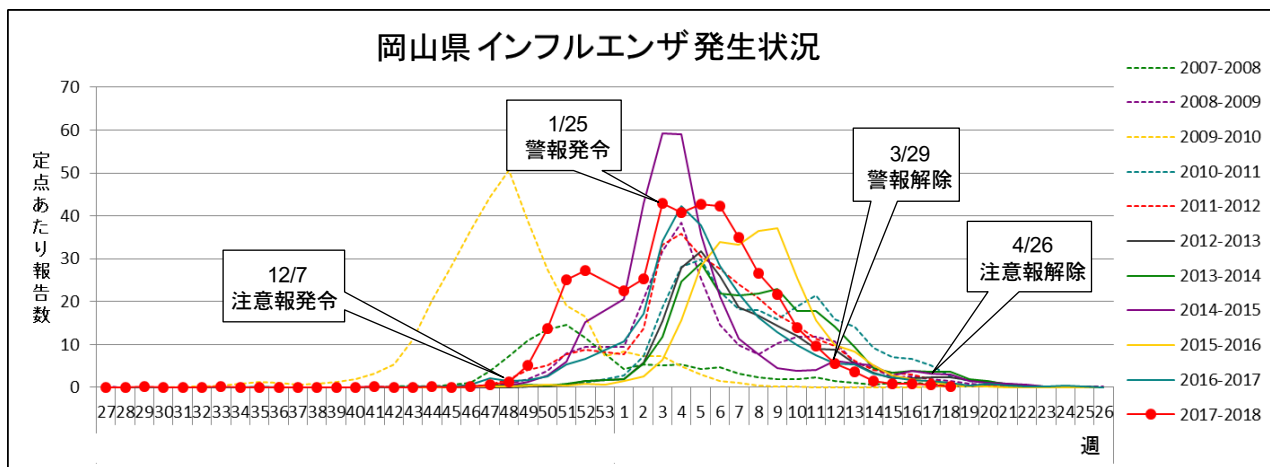


岡山県 インフルエンザ発生状況

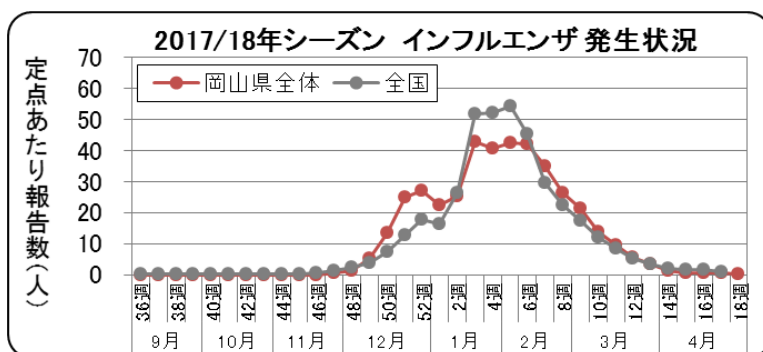
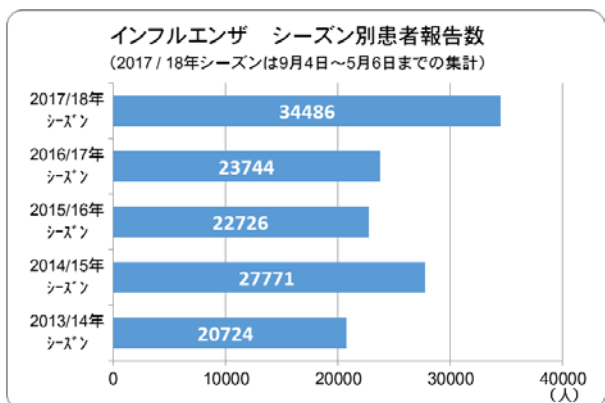
(2017/2018 年シーズン流行のまとめ)



2017 / 2018 年シーズン (2017/9/4～2018/9/2) のうち、2018 年 5 月 6 日までの岡山県におけるインフルエンザの発生動向をまとめました (県内 84 定点医療機関報告)。

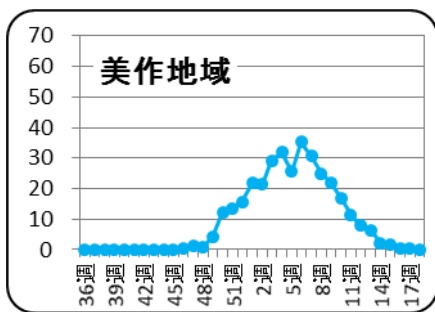
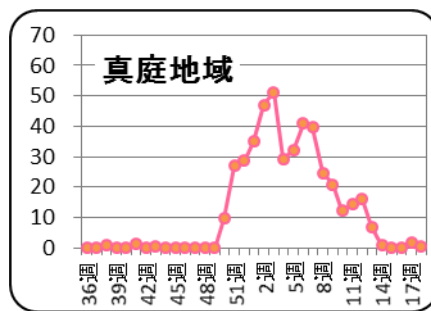
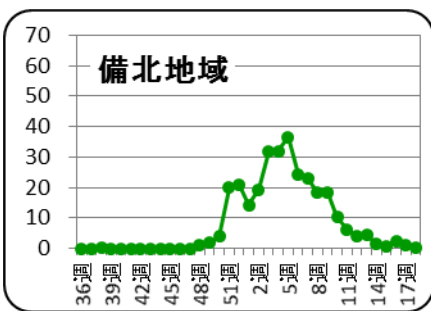
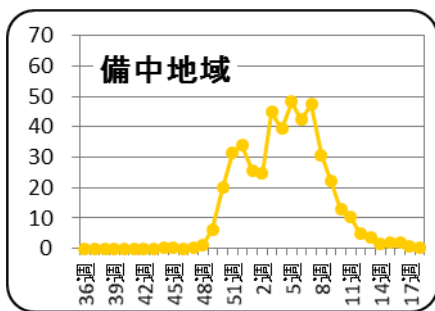
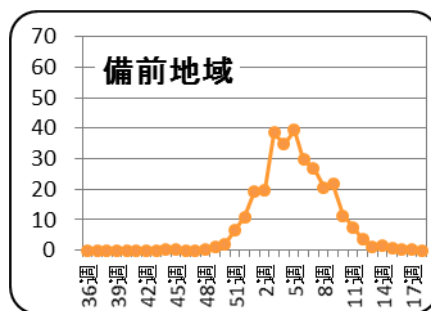
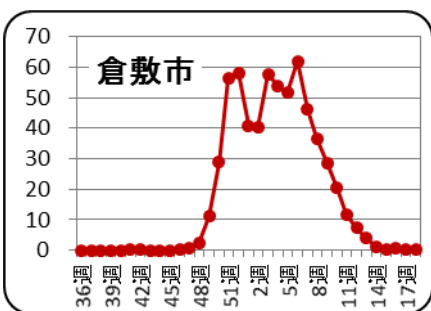
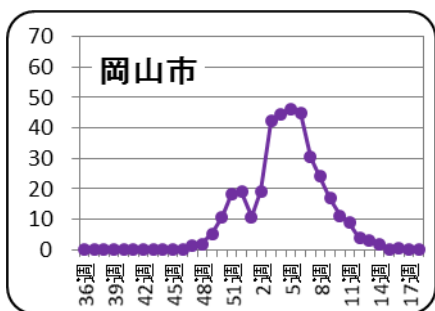
今シーズン、岡山県の患者報告数は、34,486 人となり、過去 5 シーズンで最も多い報告数となりました。2017 年 第 36 週 (9/4～9/10) に初めての患者が報告されてから、散発的に患者が発生していました。第 48 週 (11/27～12/3) には定点あたり 1.37 人となり、岡山県の注意報発令基準である定点あたり 1.00 人を上まわったことから、12 月 7 日に「インフルエンザ注意報」を発令しました。過去 10 シーズンで 4 番目に早く流行期に入り、その後、流行が拡大しました。2018 年第 3 週 (1/15～1/21) には定点あたり 42.96 人となり、警報発令基準の 30.00 人を上まわったため、1 月 25 日に「インフルエンザ警報」を発令し、さらなる注意喚起をはかりました。第 3 週をピークとし、第 6 週以降、患者数は減少に転じました。その後、第 11、12 週と 2 週連続で定点あたり 10.00 人を下まわったため、警報から注意報に切り替えました。4 月中旬の第 15 週 (4/9～4/15) には 0.80 人、第 16 週 (4/16～4/22) には 0.79 人と、2 週連続して定点あたり 1.00 人を下まわりました。そのため、岡山県に発令されていた「インフルエンザ注意報」は 4 月 26 日をもって解除となり、今シーズンの県内のインフルエンザの流行は、ほぼ終息したと考えられます。

全国では、2017 年 第 48 週 (11/27～12/3) に定点あたり 1.37 人となり、例年よりも早く流行期に入りました。その後、岡山県とほぼ同様に推移し、2018 年第 5 週 (1/29～2/4) には定点あたり 54.33 人となり、流行のピークを迎えました。以降、患者数は減少し、第 17 週 (4/23～4/29) には定点あたり 1.23 人となり、2 県で患者数の増加がみられたものの、43 都道府県で前週の報告数よりも減少しました。



1. 地域別発生状況

地域別でみると、2017年第36週(9/4~9/10)頃から、散発的に患者が報告され始め、岡山市及び倉敷市を中心に流行が拡大していきました。第48週(11/27~12/3)には、報告数が少なかった備北地域(0.00 → 1.00人)でも流行開始の指標値(定点あたり1.00人)を示し、県内全域で流行期に入りました。その後、患者は増加をつづき、各地域のピーク時の定点あたり報告数は、岡山市46.27人(第5週)、倉敷市61.88人(第6週)、備前地域39.47人(第5週)、備中地域48.25人(第5週)、備北地域36.67人(第5週)、真庭地域51.33人(第3週)、美作地域35.30人(第6週)でした。各地域とも、第3~6週(1/15~2/11)をピークに、患者数は、わずかに増減を繰り返しながら減少しました。第18週(4/30~5/6)には、すべての地域で定点あたり1.00人を下まわり、今シーズンの流行は、ほぼ終息したと考えられます。



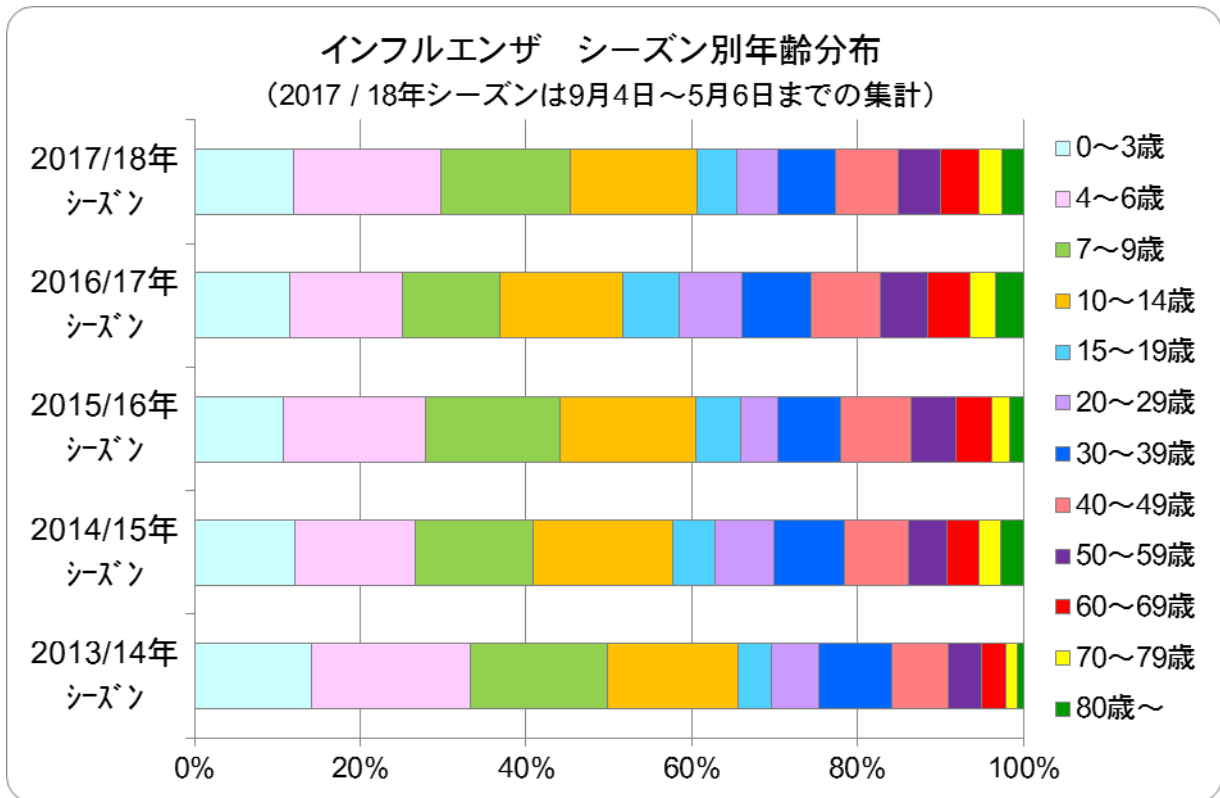
※感染症発生動向調査は、岡山県を7つのブロックに分けて情報収集しています。



- ・岡山市
- ・倉敷市
- ・備前地域 (オレンジ)
- ・備中地域 (黄)
- ・備北地域 (緑)
- ・真庭地域 (ピンク)
- ・美作地域 (青)

2. 年齢別発生状況

年齢別割合は、4～6歳が最も高く（17.8%）、つづいて7～9歳（15.6%）、10～14歳（15.2%）の順でした。昨シーズンと比較して、15歳以上の年齢層での割合が減少し、14歳以下の各年齢層の割合が増加しました。



※インフルエンザシーズンは、第36週から翌年第35週までを1シーズンとして集計しています。

3. インフルエンザウイルス検出状況

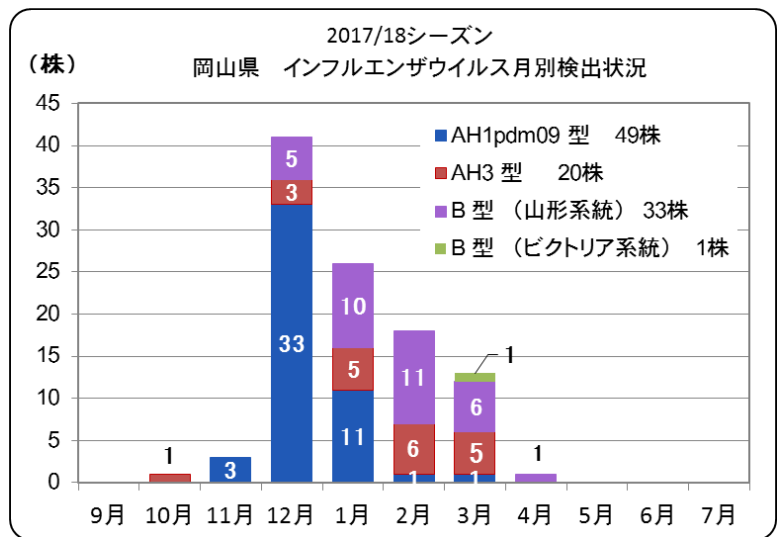
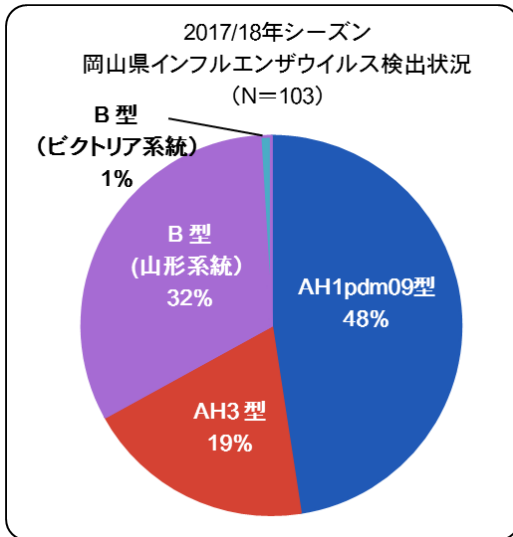
今シーズン（2017/9/4～2018/9/2）のうち、2018年5月6日までに岡山県環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルス103株の検出割合は、AH1pdm09型49株（48%）が最も高く、次いでB型（山形系統）33株（32%）、AH3型20株（19%）、B型（ビクトリア系統）1株（1%）でした。昨シーズンは、AH1pdm09型、AH3型、B型（山形系統・ビクトリア系統）が検出され、AH3型が主流でしたが、今シーズンは、2013/2014シーズンから4シーズンぶりにAH1pdm09型が主流となりました。

月別検出状況は、AH1pdm09型とAH3型が12月前半から検出され始め、1月までは、AH1pdm09型が主流となりました。それと同時に12月後半からB型（山形系統）が検出され始め、1月中旬以降は、B型（山形系統）の割合が増加し、A型とB型がほぼ並行して流行する形となりました。

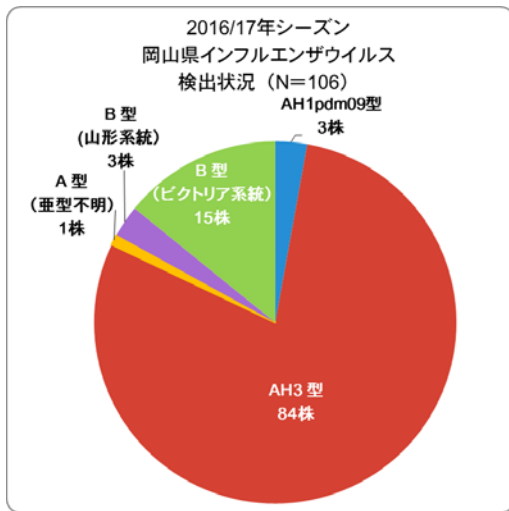
全国で今シーズン検出されたインフルエンザウイルスは、B型3,956株〔山形系統3,776株、ビクトリア系統131株、系統不明49株〕（47%）、AH3型2,369株（28%）、次いでAH1pdm09型2,158株（25%）の順でした。昨シーズンは、AH3型が流行の大部分を占めましたが、今シーズンは、A型とB型がほぼ同程度流行しました（2018年5月8日現在）。

[インフルエンザウイルス分離検出状況（国立感染症研究所）](#)

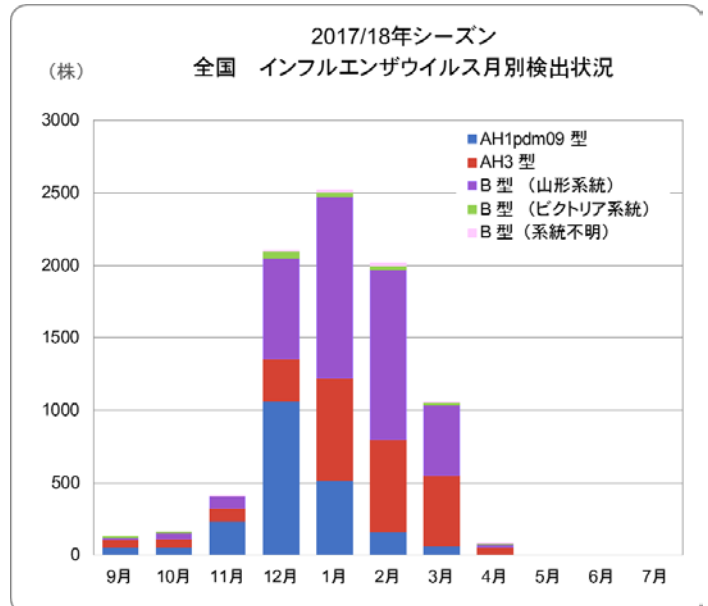
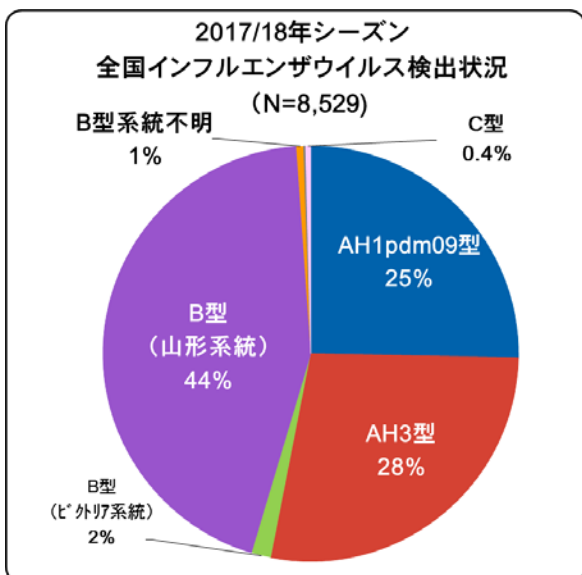
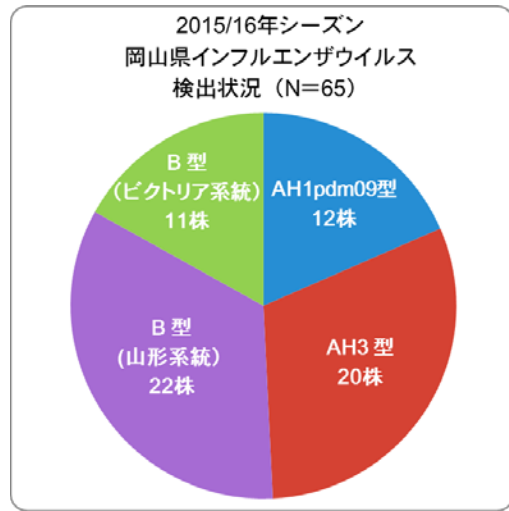
【2017/18 年シーズン】



【2016/17 年シーズン】

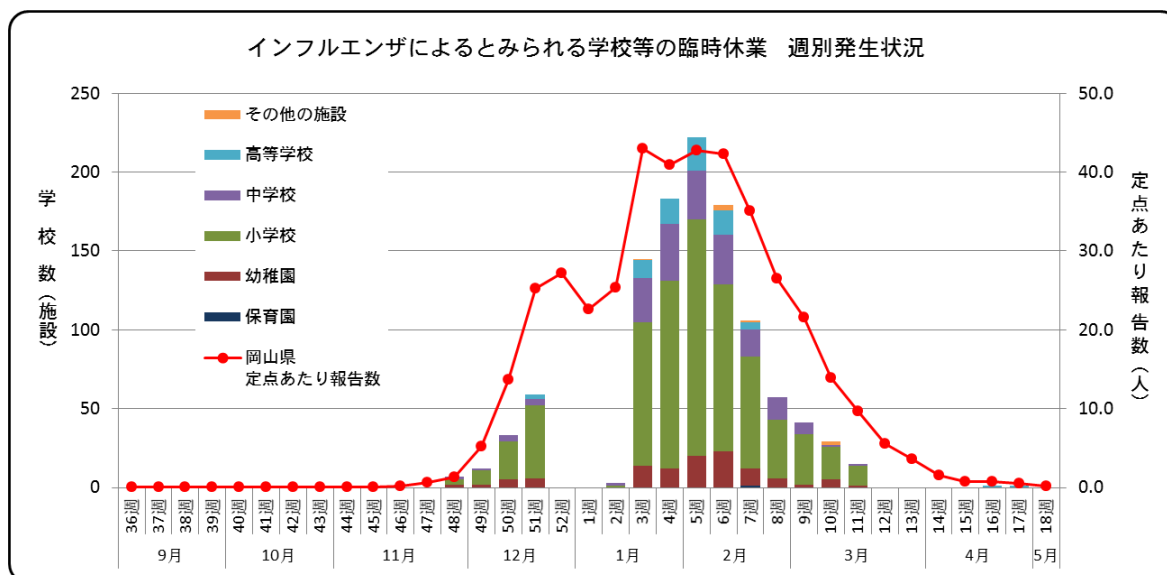


【2015/16 年シーズン】



4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

今シーズン（2017/9/4～2018/9/2）のうち、2018年5月6日までのインフルエンザによるとみられる臨時休業は1,093施設で、昨シーズン（832施設）より増加しました。施設別では、保育所1施設、幼稚園109施設、小学校723施設、中学校179施設、高等学校74施設、その他7施設でした。初発は2017年11月27日で、昨シーズン（11月2日）より遅い報告となり、今シーズンのピークには1週間に222施設の報告がありました。



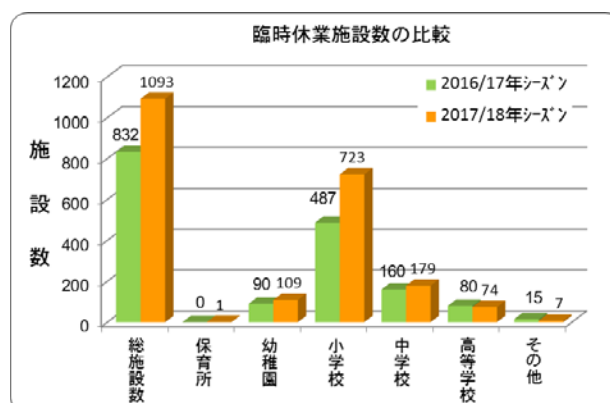
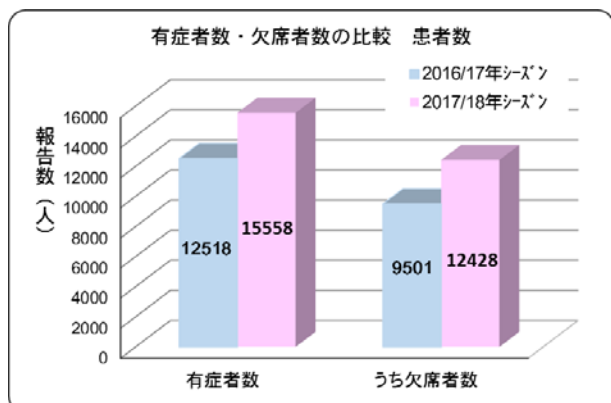
1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数	うち欠席者数	施設数合計	休園・休校数	学年閉鎖	学級閉鎖	初発年月日
岡山県全体	15558	12428	1093	20	252	821	H29.11.27
岡山市	6058	4677	394	2	41	351	H29.11.27
倉敷市	3463	2856	231	2	24	205	H29.11.27
備前地域	1569	1360	138	3	57	78	H29.12.13
備中地域	2290	1876	175	2	47	126	H29.12.5
備北地域	357	276	30	—	14	16	H29.12.4
真庭地域	280	237	25	3	16	6	H29.12.18
美作地域	1541	1146	100	8	53	39	H29.12.4

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています

2) 臨時休業施設数の内訳 累計：1,093施設

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	その他
施設数	1	109	723	179	74	7



5. インフルエンザによる入院患者報告数(県内基幹定点 5 医療機関による報告)

今シーズン (2017/9/4~2018/9/2) のうち、2018 年 5 月 6 日までのインフルエンザによる入院患者数は、276 名であり、昨シーズン (124 名) の 2 倍以上となりました。週別では、第 1 週 (1/1~1/7) および第 4 週 (1/22~1/28) に入院患者数が 33 名となり、最も多くなりました。今シーズンの 60 歳以上の入院患者数は、170 名であり、昨シーズンの 60 歳以上 (79 名) の 2 倍以上となっており、今シーズンは高齢者の入院患者が特に増加しました。

【2017 / 2018 年シーズン (2017 年 9 月 4 日~2018 年 5 月 6 日) までの入院した患者の累計数】

年 齢	1 歳 未 満	1~4 歳	5~9 歳	10~ 14 歳	15~ 19 歳	20~ 29 歳	30~ 39 歳	40~ 49 歳	50~ 59 歳	60~ 69 歳	70~ 79 歳	80 歳 以上	計*
入院患者数	24	28	21	4	3		2	6	18	34	50	86	276
ICU 入室		1							1	3	9	4	18
人工呼吸器の利用												1	1
頭部 CT 検査(予定含)	1	3	3	2			1			5	6	19	40
頭部 MRI 検査(予定含)	1	5	5	1			1			2	1	5	21
脳波検査 (予定含)		6	2										8
いずれにも該当せず	22	18	13	2	3		1	6	17	27	35	65	209

* 重複あり

